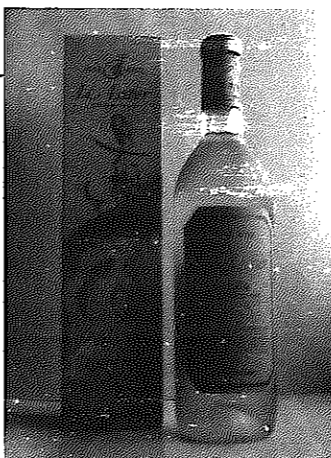


洋ナシ ワイン ル レクチエ工発表会 売り出せ、フルーツ王国

本市の誇る産物の一つ、高級西洋ナシ「ル レクチエ」。三年前からこのル レクチエを原料としたワイン作りが進められていきましたが、このほど1989年産が完成。五月十二日、白根市農協ドリームホールで発表試飲会が行われました。まさにそのものずばり「ル レクチエ」と名付けられたこのワイン、本市の新しい特産品として期待が寄せられています。

洋ナシワイン「ル レクチエ」



「複合営業を進めていく中で、農産物の付加価値を高めていくことは重要。将来的にはワイン作りのための肥培管理をも考えたい」と話していただきました。

「ル レクチエ」によるワイン作りは本市ばかりではなく、三条市や加茂市でも取り組まれています。それについて白根市農協の吉沢係長は「それぞれ製造する会社も製造工程も違いますが、当然味も違います。白根は白根の味と特徴を出していければ」と話します。今年生産されたのは普通サイズ（七百二十㍉）四千二百四十八本、ハーフ

サイズ（三百六十㍉）二千四百本。平成五年にはそれぞれ生産量を一万本、五千本に増やしたいとしています。

限定醸造、限定販売のため、今年のは早くも完売。毎年五月中旬には発売されるとのことです。価格は普通サイズが二千円、ハーフサイズが千二百円。問い合わせは白根市農協小林支所（☎373・2311）へどうぞ。



長谷川英昭さん
中 大 郷
西 洋 研 究 会 会 長

ここまでご着けることができ、ほんとうにありがたいことです。白根の土産として、広く知っていただきたいですね。

ワインに取り組んだのは今年で三年目ですが、年々味はよくなっています。最初の年は百本ほど試作し、香りや飲んだ後のキレが検討課題として残りしました。昨年の物は香りが今一つでした。発酵の過程で炭酸ガスと



「ル レクチエ」で乾杯

ともに香りも飛んでしまうのです。製造工程の中で改良を加え、今年は何とか香りを残すことができました。香りや糖度だけを重視するのであればほかの品種で作るといってもありますが、ル レクチエで作るところに意義があるわけですから。

これからのル レクチエの生産は、やはり生食用が主体になります。その中で付加価値を高める努力をしていきます。現在ゼリーも試作しています。まだまだ第一段階。研究会の会員も四十人近くになりましたし、これからいろいろやりやりますよ。



浅妻 力さん
県 果 樹 振 興 協 会 協 議 会

今年のもは昨年ものよりもずっとおいしいですね。香りも味も良くなっています。今後の検討課題としてはル レクチエの持つあの香りがどこまで残せるか、でしょう。

しるね30 二情報
テレビ新潟「笑点」の放送日が
変わりました。
6月17日(日)、24日(日)
17時20分~18時です。
お楽しみに!

生涯学習研修会 活発に意見交換

昨年度策定された生涯学習基本構想を受け、五月十四日、第一回生涯学習研修会が開かれました。会場となった産業厚生会館には、百人近い学校関係者や社会教育関係者などが参集。岩室村の生涯学習プログラム策定に携わるなど、豊富な経験を持つ青木昭平さんの講演に、耳を傾けていました。

午後からは三つの分設会に分かれ、本市の生涯学習推進にたいせつなもの何かが、熱心な討議が行われました。日ごろからさまざまな教育活動に参加している人たちに、地域での取り組みや、行政への要望など、建設的な意見交換も。



緑の羽根募金 御協力ありがとうございました

四月一日から三十日まで「緑の羽根」募金が行われました。この募金運動は、緑を守り育てるために昭和二十五年から取り組まれているもの。募金は学校や公園などの緑化に活用され、地域ぐるみの緑化運動に大きな成果を上げています。

本市では四月二十二日にライオンズとウォエイ国道店で街頭募金を行いました。この日ボランティアで参加したボーイスカウト白根第一団の皆さんは、ぬいぐるみを着込み、汗だくになりながらも一生懸命募金活動に協力。募金総額は、街頭募金のほかに職場募金、学校募金などを合わせ、三十九万一千四百九円でした。御協力いただいた皆さん、たいへんありがとうございました。

チューリップ切り花品評会 私の好きな花はこれ!

春を告げる花、チューリップ切り花品評会が、四月二十三日から二十六日まで市役所市民ホールで行われました。今年で三回目を迎えたこの品評会は、消費者の花の好みを調査するため、市農業振興協議会（農振協）花き部会が行っているもの。

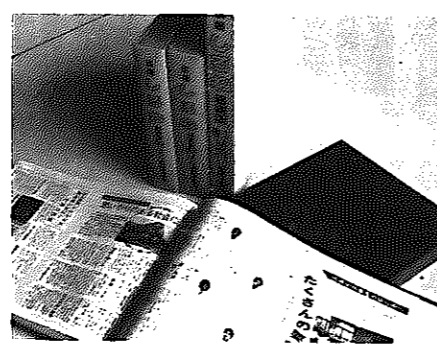
期間中市役所を訪れた市民が、出品された六十五点、約四十品種の中から好きな品種を人気投票しました。さらに審査員による審査の結果、一位に選ばれたのはマリエッティ、二位はピンクダイヤモンド、三位はアンジュリケ。赤、ピンク系の品種に人気が集まりました。



広報しろね縮刷版完成 世代をつなぐ掛け橋に

市制施行三十周年記念事業の一つ、広報しろね縮刷版がこのほど完成。ただ今配本中です。この縮刷版は市制施行から昨年十二月までに発行された広報紙とお知らせ版、さらに町村合併以後に発行された白根町公民館報を収録。A4判（この広報紙と同じ大きさ）で、全三巻、価格は九千五百円です。

なお、古いものについては原稿の保存状態が悪く、一部欠落していたり、汚れている部分があります。また、年代によっては写真が不鮮明な部分もあります。ご了承ください。



しろね撮ってね フォトコンテスト 入選者決定!

- 〔市長賞〕
- ▼安沢 宏（朝捲）▼小林秀一（田中）▼中村敏雄（加茂市）〔優秀賞〕
- ▼柳瀬一芳（下道湯）▼伊藤正一（魚町5）▼高田 進（巻町）▼佐々木進（新潟市）
- 〔奨励賞〕
- ▼丸山亮子（新潟市）▼木下信雄（味方村）▼丸山久作（三条市）
- 〔入選〕
- ▼柳瀬一芳（下道湯）▼柳瀬茂（同）▼小林秀一（田中）▼栗賀政雄（和泉）▼安沢 宏（朝捲）▼安達竹郎（下鷲ノ木2）▼安達京子（同）▼伊藤正一（魚町5）▼須田雅夫（日の出町）▼丸山寿子（同）▼庭山敏郎（五六の町）▼横山直子（古川団地）▼中野寅次（水道町5）▼関根厚子（砂押2）▼佐々木進（新潟市）▼斎藤宗晴（同）▼田浦新吾（同）▼星 正一（加茂市）▼中村敏雄（同）▼木下信雄（味方村）▼袖山達和（潟東村）▼白野 明（中之口村）▼近藤十三男（小須戸町）▼高田 進（巻町）▼田中良平（西川町）▼吉田光紀（横浜市）